



- 米子駅から枳形登城口まで徒歩約15分
- 米子駅からだんだんバスで「米子城前」下車
- 米子駅から路線バスで「米子城入口」下車、徒歩約3分
- 車で「米子駅」より約5分
米子城跡三の丸駐車場または湊山公園駐車場をご利用ください。



＼ 米子城のことが丸わかり！ ＼

もっと知りたい！米子城（米子市HP内）

米子城に関する最新ニュースや広報よなご連載「教えて！米子城」のバックナンバー、フォトギャラリーなど米子城にまつわる情報が満載です。



米子城 応援ソング 米子城あげそげソング

米子城跡の魅力を広めるために作られたハワイアン調に方言を交えた歌詞をのせた応援歌です。



絶景の城 米子城 特設サイト

米子城の絶景シーンやダイヤモンド大山などのトピックスをまとめたコンテンツを発信しています。



米子市文化振興課

〒683-8686 鳥取県米子市東町161番2
TEL 0859-23-5438 / FAX 0859-23-5414
Email bunka@city.yonago.lg.jp



国指定史跡 米子城跡 ガイドマップ

THE GUIDE MAP OF THE REMAINS OF YONAGO CASTLE





国指定史跡

米子城跡 ガイドマップ

THE GUIDE MAP OF THE REMAINS OF YONAGO CASTLE

空も山も海も街も全部が一望できる場所

米子市の中心市街地に築かれた米子城は、山頂に五重の天守閣と四重の副天守（四重櫓）を持ち、「山陰随一の名城」とも称される壮麗な城であったと言われています。現在、建物は失われていますが、石垣などは往時の姿をよくとどめており、天守跡からは秀峰大山、日本海、市街地、中海などが一望できます。平成18年（2006）に、本丸、二の丸などが国史跡に指定され、令和3年（2021）に三の丸の一部（旧湊山球場）が追加指定されました。



米子城の歴史



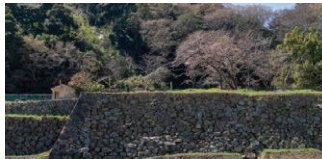
当時の様子を題材にして、米子城武者隊が演武することもあります。

米子城は室町時代、1467年～1487年（応仁の乱の頃）に山名宗之により岩として築かれたことに始まると伝えられておる。その後石垣を備えた本格的な城は、1591年頃、西伯耆・東出雲・隠岐の領主となった吉川広家が、湊山に築城を開始。しかし1600年、関ヶ原の戦いに西軍として参戦したことにより、広家は完成を見ることなく岩国に国替となったのじゃ。代わって伯耆18万石の領主として駿河から入った中村一忠は当時11歳と幼少。このため藩政を担当したのは叔父の中村一栄と家康から後見役として派遣された横田内膳じゃった。内膳は一忠のもとで、1602年頃に米子城を完成させ、城下町の整備も行い米子の基礎を築いたということじゃ。それから7年後の1609年に一忠が急死すると、翌年に加藤貞泰が美濃から入城。貞泰もまた、7年後の1617年に伊予・大洲に転封。その後、播磨姫路城の池田光政が因幡・伯耆の領主として鳥取城に入ること在家老職を務めていた池田由成が米子城を管理することに。15年が経過した1632年に藩主の光政が備前岡山藩への国替えを命ぜられると、代わって池田光仲が岡山から鳥取藩主に。3歳と幼少だったため家老・荒尾成利が米子城預かりとなり、以後、1869年（明治2年）に藩庁へ引き渡されるまで230年余り、代々荒尾氏11代が城を預かり管理したということじゃ。

MIDOKORO MAP

歴史的な魅力がいっぱい
米子城見どころマップ

1 二の丸



湊山北裾の高石垣で囲まれた二段の郭です。上段の郭には城主の御殿と武器庫、侍部屋等の重要な建物が置かれていました。

2 家老 横田内膳の名をとる 内膳丸



丸山に築かれた郭で、城下町に細長く張り出しています。この郭から本丸に向けて登り石垣を築き、米子城の中海側の防衛線が設けられていました。

3 米子城の象徴！ 登り石垣



内膳丸から本丸遠見櫓にかけて尾根を登るように築かれています。戦国時代終わりに作られた堅固な米子城の象徴です。

4 「天空の城」の由縁！ 天守台



天守からの 360 度のパノラマは最大の魅力です。「海に臨む天空の城」、本丸から城下町、大山、中海の眺望を満喫できます。

5 ばんしょあと 番所跡



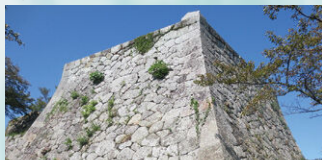
本丸の番所がありました。ここから枳形に向かって堅堀がのびています。

6 どおみやぐら 遠見櫓



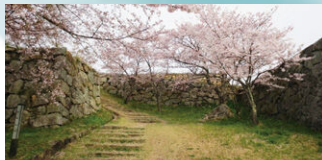
眼下の中海の眺望と振り返るとそびえ立つ天守台は迫力があります。登り石垣はここに繋がっています。

7 しじゅうやぐらだい 忘れ石も見所！ 四重櫓台



幕末に補修された切込接の石垣が天にそびえます。櫓台角に忘れ石があります。

8 しろかねもんあと 鉄板を張った 堅固な守り 鉄門跡



本丸を守る鉄板が張られた堅固な門がありました。出雲往来のある東側の米子駅方面を向いています。

郭（くるわ）とは、周囲を土や石などで築き巡らしてある囲いやその内側の平場のことをいうのじゃ



湊山公園 駐車場

9 みずのてごもん 水手御門



本丸西側にあり、水軍基地である深浦側を守る門。

深浦郭

中海



注意

城山は標高90メートル程度の低い山ですが、季節によっては、スズメバチなど危険な生物がいる場合もあります。十分に注意して散策・植物観察を楽しんでください。

実はめずらしい植物もいっぱい

nature watching /

4月



トウカイトンポポ

城山一帯で咲くのは、在来種のトウカイトンポポです。帰化植物のセイウタンポポが多い中、貴重になってきた在来種です。見かけたらよく観察してみてください。

4月



タチツボスミレ

3月



ヤブツバキ

飯山 (采女丸)



VRでよみがえる米子城

6つのビューポイントでかつての米子城の姿をご覧ください。
↓実際の画面イメージ



VRはスマホアプリ「ストリートミュージアム」を使用します。無料ダウンロードはこちら→



- 三の丸
- 登り石垣
- 枳形
- 番所跡
- 二の丸御殿
- 鉄門

※現在、米子城跡は整備工事中なのでご迷惑をお掛けすることがあります。ご了承ください。

三の丸広場
完成予想図

— これからの米子城跡 —

YONAGO CASTLE in the future

三の丸広場は、史跡米子城跡の表玄関として、

地域住民や国内外の観光客など、

人々が集い憩う広場となるよう整備を進めています。

本丸

内膳丸

二の丸

02 柵形石垣

二の丸高石垣

01 芝生広場

04 米蔵跡(平面表示)

周回園路

植栽: クロガネモチ・エドヒガンザクラ・ツツジ(予定)

東屋

06 野球場メモリアルエリア

03 遊歩道

05 内堀跡(平面表示)

三の丸駐車場

トイレ・ガイダンス

解説広場

POINT

01 芝生広場

多目的空間として、米子城跡に親しんでいただける憩いの広場を整備します。また、二の丸高石垣の本来の高さを間近で感じていただけます。

POINT

02 柵形石垣

石垣の現状を把握するため、「石垣カルテ」を順次作成しています。石垣にゆがみやズレなどの変化が認められた箇所は伝統的な手法により、歴史的な価値を損なわない方法で修理を行います。

POINT

03 遊歩道

発掘調査で確認された三の丸の城内道を、絵図に基づき新たに遊歩道として整備します。

POINT

04 米蔵跡

発掘調査や絵図によって確認された米蔵2棟の位置や規模がわかるよう平面表示を行い、三の丸の役割を分かりやすく伝えます。

POINT

05 内堀跡

発掘調査によって、内堀の位置と規模などが確認されました。内堀を境界として、その内側が城であることが実感できるように、平面表示を行います。また、内堀エリアの一部を米子城跡の「解説広場」とします。

POINT

06 野球場メモリアルエリア

この場所が市民から親しまれた「湊山球場」であった歴史を伝えるため、実際に使われていたホームベースなどのモニュメントを設置します。